

長崎高教組新聞

発行
〒850-0013 長崎市中央2丁目2番5号 長崎高教組会館 長崎県高等学校教職員組合
電話 (095)-827-5882
FAX (095)-826-2976
編集責任者 大場雅信 一第10号
メールアドレス naga-kks@fslinet.or.jp

2012春闘交渉 超勤の縮減、 教職員配置の改善など 県教委を追及

4月26日、高教組は、2012年度春闘交渉(教育長交渉)を行いました。今回の交渉には、本部執行委員5人に加えて、支部・専門部からも3人(支部役員2人、専門部役員1人)が参加しました。県教委は、渡辺教育長、教職員課課長、人事管理監他5人が対応しました。

交渉では、3月26日に提出した春闘要求書に対する文書回答を受けた後、超勤縮減(特に、週休日の振替をしやすい環境づくり、若手研等の官製研修の整理・縮小)、実習教員の2級格付け改善、教職員配置の改善などについて県教委を追及し、誠実な回答を迫りました。以下はその概要です。

春闘要求書に対する文書回答を受け取る



《官製研修問題》 「(服務規律について) 毎回、同じ話を聞かされるというのが課題というのには分からないでもない」(人事管理監)

【組】超勤縮減の観点から、若手研などの整理・縮小を要求したが、5年目まで毎年研修を実施している県はあるのか。

【県教委・人事管理監】2から4年目を対象にした研修は56県・市(政令市・中核市)で実施している。

【組】それは毎年実施している数ではないだろう。毎年実施している県があるかどうかを知りたいので、後日確認する。

我々は、毎年実施している県はごく少ないと認

【組】若い先生には生徒の方を向く先生になってほしい。そういう時間を確保するというのを考えてほしい。

【県教委・人事管理監】2年目以降は年間数日だから、日教的に過重負担はないと考えている。

【組】現場は待ったなしだ。制度の変更を待つのは遅い。この件では、また改めて議論する。

【県教委・課長】免許更新講習についてのアンケートでは、9割の人が「非常によかった」「勉強になった」という結果も出ているので、参考までに紹介しておきます。

【組】それは毎年実施している数ではないだろう。毎年実施している県があるかどうかを知りたいので、後日確認する。

我々は、毎年実施している県はごく少ないと認

【組】若手研の問題とともに、アンケートでは、教員免許更新講習と10年研・20年研の重複を整理してほしいという声が多い。

【県教委・課長】教員免許更新講習については国の方で検討しているところ、10年研と免許更新講習との整合性をどうしていくかについても検討さ

【組】それは教員が勉強熱心な証拠だ。それが低かったら逆に講習そのものに問題があるということ。

【組】超勤縮減について改めて教育長の姿勢をききたい。

【教育長】教職員の多忙化の解消を図る上で、超勤の縮減は大きな課題と認識している。管理職マニユアルの徹底や、報告物を効率化したり、不必要なものはないか切つて廃止することをこれからもやっていきたい。

【組】超勤縮減対策の一つとして、週休日の振り替え拡大を合意したが、管理職の中には、「(振り替えより)手当支給を優先してほしい」との発言があつたり、振り替えの拡大についてきちんと説明していない職場がある。振り替え措置の趣旨を徹底せよ。

【教育長】超勤の縮減をはかるというのが導入の大きな目的。徹底が足りないということなので、有効に活用してもらおうと徹底していきたい。

【組】最初から財政が厳しいからということ、我々が要求していることを、教育委員会として、県の財政課に主張しないようではだめだ。是非要求せよ。(裏面に続く)

《超勤縮減・週休日の振替問題》 県教委「どうしても1日休めない」といふことであれば半日振り替え・半日手当といふのはできる」と回答

【組】超勤縮減について改めて教育長の姿勢をききたい。

【教育長】教職員の多忙化の解消を図る上で、超勤の縮減は大きな課題と認識している。管理職マニユアルの徹底や、報告物を効率化したり、不必要なものはないか切つて廃止することをこれからもやっていきたい。

【組】超勤縮減対策の一つとして、週休日の振り替え拡大を合意したが、管理職の中には、「(振り替えより)手当支給を優先してほしい」との発言があつたり、振り替えの拡大についてきちんと説明していない職場がある。振り替え措置の趣旨を徹底せよ。

【教育長】超勤の縮減をはかるというのが導入の大きな目的。徹底が足りないということなので、有効に活用してもらおうと徹底していきたい。

【組】超勤縮減対策の一つとして、週休日の振り替え拡大を合意したが、管理職の中には、「(振り替えより)手当支給を優先してほしい」との発言があつたり、振り替えの拡大についてきちんと説明していない職場がある。振り替え措置の趣旨を徹底せよ。

《実習教員の2級格付け問題》 総合的に考えて、今年度の(主任実習助手昇格試験に)間に合うように提案する

【組】実習教員の2級格付け年齢を全国並みに引き下げることを要求しているが、県としては、全国的には平均何歳で2級になっていると認識しているのか。

【県教委・課長】40台ではないかと思えます。

【組】我々は40歳だと認識している。40台というのは幅がありすぎだ。

【組】若手研の問題とともに、アンケートでは、教員免許更新講習と10年研・20年研の重複を整理してほしいという声が多い。

【県教委・課長】教員免許更新講習については国の方で検討しているところ、10年研と免許更新講習との整合性をどうしていくかについても検討さ

【組】若手研の問題とともに、アンケートでは、教員免許更新講習と10年研・20年研の重複を整理してほしいという声が多い。

【県教委・課長】教員免許更新講習については国の方で検討しているところ、10年研と免許更新講習との整合性をどうしていくかについても検討さ

【組】有効に活用する点では、1日の引率については1日単位での振り替えしかできないという点では、現在の学校の状況では振り替えがしにくい。半日ずつ分け

【組】超勤縮減対策の一つとして、週休日の振り替え拡大を合意したが、管理職の中には、「(振り替えより)手当支給を優先してほしい」との発言があつたり、振り替えの拡大についてきちんと説明していない職場がある。振り替え措置の趣旨を徹底せよ。

【教育長】超勤の縮減をはかるというのが導入の大きな目的。徹底が足りないということなので、有効に活用してもらおうと徹底していきたい。

【組】超勤縮減対策の一つとして、週休日の振り替え拡大を合意したが、管理職の中には、「(振り替えより)手当支給を優先してほしい」との発言があつたり、振り替えの拡大についてきちんと説明していない職場がある。振り替え措置の趣旨を徹底せよ。

【組】超勤縮減対策の一つとして、週休日の振り替え拡大を合意したが、管理職の中には、「(振り替えより)手当支給を優先してほしい」との発言があつたり、振り替えの拡大についてきちんと説明していない職場がある。振り替え措置の趣旨を徹底せよ。

【教育長】超勤の縮減をはかるというのが導入の大きな目的。徹底が足りないということなので、有効に活用してもらおうと徹底していきたい。

【組】超勤縮減対策の一つとして、週休日の振り替え拡大を合意したが、管理職の中には、「(振り替えより)手当支給を優先してほしい」との発言があつたり、振り替えの拡大についてきちんと説明していない職場がある。振り替え措置の趣旨を徹底せよ。

【教育長】超勤の縮減をはかるというのが導入の大きな目的。徹底が足りないということなので、有効に活用してもらおうと徹底していきたい。

【組】超勤縮減対策の一つとして、週休日の振り替え拡大を合意したが、管理職の中には、「(振り替えより)手当支給を優先してほしい」との発言があつたり、振り替えの拡大についてきちんと説明していない職場がある。振り替え措置の趣旨を徹底せよ。

【教育長】超勤の縮減をはかるというのが導入の大きな目的。徹底が足りないということなので、有効に活用してもらおうと徹底していきたい。

【県教委・課長】回答する立場としては財政状況も考えずにわかりましたとはいえない。もちろん検討できるものは検討します。できないものはできませんと回答しています。

【組】予防線を張らなくてもよい。実習教員は(生徒の)資格取得の面でも頑張る。県内のあちこちの学校で日本一となる

《教職員定数・配置問題》

教育長、正規採用者の人数に関して、「募集に関しては検討している」と回答

【組】昨年度の春闘交渉での回答「教職員定数」標準法に沿って配置するよう努めてまいりますとの姿勢に変わりはない

【教育長】標準法を基本にして各学校の実情を考へながらやっていくという意味では、標準法に沿ってということ、基本的にスタンスは変わらない

【組】標準法との関係でいえば、養護教諭の複数配置で未配置の学校が5校あるという状況は変わっていない。県は、養護教諭の配置について、標準法以上につけています。学校があるので、全体としては標準法を上回っていると言っているが、昨年は、養護教諭が標準法+6で、副校長・教頭は標準法+10という状況だった。今年度はどうなっているのか。

ます。

実績を上げていることが報道されている。そういう中で2級格付けが全国の最低というのはおかしい。せめて全国並みかというのを率直な気持ちで、このことを考えて、全国平均がこれくらいだからという認識を持って提案せよ。

【県教委・課長】その辺のことも含めて、いろんなことも検討して提案し

【県教委・人事管理監】教頭が盲学校と猶興館大島分校で減って+8。

【組】今年度も養護教諭より副校長・教頭を厚く配置している状況は変わっていない。養護教諭を分教室などに配置する必要性は誰が考えても明らかだが、教頭を標準法を超えて配置しなければならぬ理由が理解できない。

【組】文書回答では、「必要性に応じて(配置)となっていて、その必要性について学校ごとに示せ。それぞれの学校がすべて同じということではないだろう。

【組・実教部】実際に昇格した人は、「主任実習助手に昇格して」意欲がわく」と、いつそう仕事に励むようになっていく。格付け年齢を40歳にして、その年代の人に頑張ってもらうためにも、格付け年齢を全国並みに引き下げるべきだ。

【組】その要因で何人増えたのかと聞いていた。前人事管理監は「それらの影響を除けば例年と同じ」と言っていた。そうであれば、教職員全体の定員が減っている中で、欠員補充の人数は変わらないのだから

ながさき
9条フェスタ2012春
～あたりまえのような「9条」の価値を
いまいちと感じよう～

5月3日(憲法記念日)、ながさき9条フェスタが開催されました。労働組合や被爆者団体、市民団体などのメンバー約200人が参加し、高教組からも14人が参加しました。

長崎市民会館前広場で集会を行い、「被爆地ナガサキから、憲法9条を守り、世界に広げよう」とのアピールを採択しました。また、長崎県憲法を守る会の舟越歌一会長は集会あいさつで「政権交代で挫折した改憲の流れが、今また、超党派の国会議員の動きとして、あらわになってきている。要注意だ」と述べました。

その後、参加者は、浜町アーケード長崎駅までの「ピースウォーク」を行いました。うたごえ協議会の演奏を背景に平和と希望の詩を歌うとともに、「9条改悪反対、原発廃止」など、護憲を訴えるシュプレヒコールをあげながらパレードしました。

【組】臨時的任用についての問題だが、文書回答では「臨時的任用はできるだけ減らす」とあるが、今年度は欠員補充が大幅に増えている。多くなくなった要因とその結果でどれくらい増えたのかを示せと要求していたはずだ。

【組】臨時任用について問題だが、文書回答では「臨時的任用はできるだけ減らす」とあるが、今年度は欠員補充が大幅に増えている。多くなくなった要因とその結果でどれくらい増えたのかを示せと要求していたはずだ。

第83回メーデー開催!(長崎市公会堂前)



(左)県集会の参加者(高教組は手前)

(上)諫干、開門を訴える

(左)JAL不当判決撤回を訴え

5月1日、澄み切った青空の下、第83回メーデーが県下各地で開催されました。高教組は、長崎市公会堂前広場でおこなわれた長崎県集会(高教組11人)、佐世保市島瀬公園で開かれた県北地区メーデー(高教組13人)、大村地区メーデー(高教組21人)、諫早地区メーデー(高教組20人)に参加しました。

メーデー長崎県集会では、高教組執行委員も資料配布やデモ行進の交通整理に当たると集会の成功に寄与しました。

長崎公会堂前広場には、長崎県国公労働組合をはじめとする公務の労働組合や建労、長崎新開労働組などの民間の労働組合、新婦人などの民主

団体総勢617人が集い、働く者の団結を誓い合いました。メーデー実行委員長塩塚さん(県国公)は「地域主権改革を阻止し、持続可能な地域産業と地域社会の再生を図ろう。原発ゼロの社会へ転換の後、各団体から2分間アピールでは、様々な工夫を凝らした出し物で会場をわかれました。集会終了後、参加者は、「原発反対、TPP参加反対、公務員の賃金削減をやめろ」などのシュプレヒコールをあげ、長崎市湊公園までデモ行進しました。



9条フェスタに集つ(高教組は中央手前)